

## 札幌学生野球連盟審判部の紹介

### ○審判部の体制

部長、副部長、幹事等の役員と審判員で構成されています。

(令和8年3月15日現在 35名在籍) ⇒審判員紹介

### ○活動内容

札幌学生野球連盟に所属する18チーム(1部、2部、3部(各部6team)構成)の公式戦やオープン戦の審判をしています。

その他に、全日本大学野球選手権や北海道学生野球連盟などの他連盟との試合に、審判員を派遣しています。

主な大会等は次のとおりです。

- ・春季・秋季リーグ戦(1部・2部・3部各60試合、合計180試合)
- ・春季・秋季入替戦(1部・2部入替戦、2部・3部入替戦)
- ・春季・秋季トーナメント戦(春季・秋季各20試合程度)
- ・全日本大学野球選手権(明治神宮野球場、東京ドームで開催:審判員派遣)
- ・明治神宮大会代表決定戦(北海道学生野球連盟と持ち回り開催)
- ・オープン戦(道内外の大学や社会人チームなどと年間260試合程度)

### ○札幌6審判部Q&A

Q 審判未経験でも大丈夫ですか?

A 心身ともに健康であれば、年齢や審判の経験は問いませんが、大学野球のスピードに対応するため、それなりの動きは求められます。

ぜひ一度見学にいらしてご確認ください。

Q 大学に在学中ですが大丈夫ですか?

A 学業が最優先ですが、学校が休みの日や講義のない日に審判活動することで、学業と両立できると思います。

在学中の審判員もいますので、お気軽に問い合わせください。

Q 運転免許を持っていませんが大丈夫ですか?

A 公式戦やOP戦は、札幌市内及び近郊の球場や大学のグラウンドで行います。

同じ球場に配置になる審判員が送迎しますのでご心配はいりません。

Q 審判服や審判用品はすぐに揃えなければなりませんか？

A 審判服や審判用具をお持ちでない方は、当分の間、審判部が貸与する審判服や用具を使用し、自分用はおいおい揃えていただければと思います。

また、球審用の道具は高額ですので、他の審判員が使っている道具を見るなどして、じっくりと品定めしてから購入した方が良いと思います。

Q 入部するのに費用はかかりますか？

A 連盟登録費、審判部費、傷害保険加入費用などの一定の費用は必要となります。また、学生（大学等）は費用の一部を免除しています。

Q 他の連盟にも所属していますが大丈夫ですか？

A 所属している多くの審判員が、リトルシニア北海道連盟やJABA北海道連盟など、他の団体にも所属して活動しています。

Q 試合の日はどんな流れですか。

A 公式戦はこのようなスケジュールで進めています。

- ・自分が担当する試合の開始時刻の1時間前までに集合
- ・試合に出場するメンバーのチェック、注意事項の説明
- ・試合球等の準備
- ・試合前ミーティング～試合を担当するクルー間でメカニクス等の確認
- ・試合終了後ミーティング～試合の振り返り、反省、検討を行って終了、解散となります。

Q 将来、全国大会に出場したいと考えています。何年くらいかかるでしょうか？

A 審判員の資質の向上を図るため、ライセンス制度が運用されています。

全国大会にエントリーするためには、1級審判員の資格が必要で、1級ライセンスは、3級ライセンス取得後、最短4年で取得できます。

ライセンス制度の仕組みなど詳しくは、「ライセンス制度と審判活動の展望」をご覧ください。

📞問い合わせ先📞

札幌学生野球連盟事務局

Mail : sgloffice@yahoo.co.jp